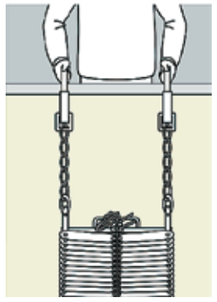
使用方法

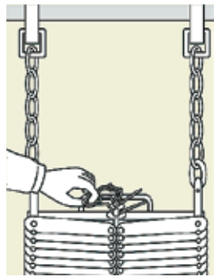
自在フックを使用した一例です。



❶はしごを取り出す
つり下げ金具のチェーンがねじれないよう、また、突子が手前になるようにして取り出してください。

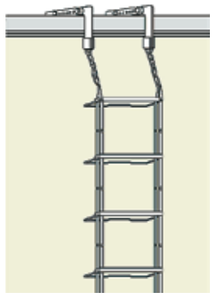
❷つり下げ金具の設置
突子等を持って、はしごを外に出し、つり下げ金具を窓枠に掛け、突子が壁面に添うように取付けてください。





❸収納バンドを外す
収納バンドのピンを横へ抜き、バンド止め金具を引き抜くと、はしごが展張します。真下に人がいないか確認してください。

❹避難時は
室内側に向き横桟に足をかけ、手すりまたは、窓枠をしっかり持ってください。





❺はしごを降りる場合
横桟をにぎり、身体をはしごに密着させるようにして降りてください。

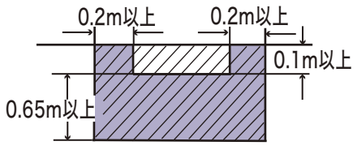
設置場所について

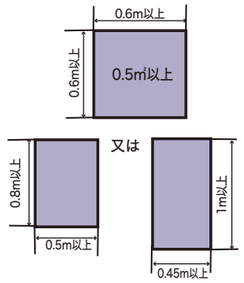
(1)操作面積
0.5㎡以上、一辺の長さはそれぞれ0.6m以上であり、当該器具の操作に支障のないこと。

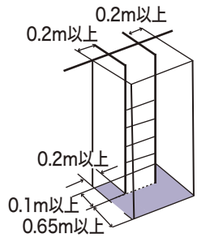
(2)開口部
取付部の開口部を壁面の部分に設ける場合。
高さ　0.8m以上　幅　0.5m以上
又は
高さ　1m以上　幅　0.45m以上
取付部の開口部を床面の部分に設ける場合。
直径0.5m以上の円が内接できるものであること。

(3)降下空間
縦棒の中心線からそれぞれ外方向に0.2m以上及び器具の前面から奥行0.65m以上の角柱形の範囲。
※降下空間と架空電線との間隔は1.2m以上、避難はしごの上端と架空電線との間隔は2m以上。

(4)避難空地・・・幅員1m以上の避難通路に接続
降下空間の水平投影面積以上の面積







⚠ 注 意

- この「はしご」は設置基準にしたがって2階・3階でご使用ください。
- 訓練・避難時以外は使用しないでください。
- 荷物などを持って避難はしごを降りないでください。
- 滑りやすい「履物」で避難はしごを降りないでください。
- 握力の弱い人、特に老人や幼児等は避難はしごを使用しないでください。
- 製品の分解・改造はしないでください。

⚠ 定期点検

避難はしごは6ヶ月に1回の外観・機能点検、及び1年に1回の総合点検が義務付けられております。専門の有資格者の点検を受けてください。



お問い合せは・・・・・

ORIRO オリロー株式会社
本　社　〒112-0001　東京都文京区白山 4-25-6
URL : https://www.oriro.co.jp　e-mail : oriro@oriro.co.jp

札幌支店	〒060-0008	北海道札幌市中央区北 8 条西 24-1-3 TEL. 011-640-7744　FAX. 011-615-8299
東北支店	〒983-0043	宮城県仙台市宮城野区萩野町 1-16-6 TEL. 022-208-7744　FAX. 022-208-7747
北関東支店	〒350-2201	埼玉県鶴ヶ島市富士見 4-28-35 アークパレス 1F TEL. 049-279-7744　FAX. 049-279-7745
東京支店	〒112-0001	東京都文京区白山 4-25-6 TEL. 03-3814-7744　FAX. 03-3813-2909
横浜支店	〒232-0061	神奈川県横浜市南区大岡 2-17-24 TEL. 045-277-7744　FAX. 045-277-7745
名古屋支店	〒453-0804	愛知県名古屋市中村区黄金通 1-3 ファンファーレ黄金 1F TEL. 052-352-7744　FAX. 052-352-7775
大阪支店	〒552-0007	大阪府大阪市港区弁天 2-14-24 TEL. 06-6572-7744　FAX. 06-6574-2994
九州支店	〒815-0031	福岡県福岡市南区清水 3-9-21 TEL. 092-551-7744　FAX. 092-511-6555
新潟営業所	〒959-0227	新潟県燕市粟生津山王 724 TEL. 0256-92-7744　FAX. 0256-92-4949
埼玉東営業所	〒336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡 5-16-20 ビューロ MK1F TEL. 048-829-7400　FAX. 048-829-7410
千葉営業所	〒273-0033	千葉県船橋市本郷町 421-2 大塚ビル 1F TEL. 047-311-4470　FAX. 047-311-4474
東京西営業所	〒183-0022	東京都府中市宮西町 3-5-4　パークヒル 2F TEL. 042-319-0644　FAX. 042-319-0844
メンテナンス部	〒113-0001	東京都文京区白山 1-23-12 清水ハイツ 1F TEL. 03-3815-7744　FAX. 03-3815-7745
広島出張所 (九州支店管轄)	〒732-0052	広島県広島市東区光町1-11-5 チサンマンション広島506 TEL. 082-258-7220　FAX. 082-258-7221

●本製品は予告なく変更することがあります



2026.07　改訂版

備えあれば 安心・安全ライフ ORIRO

ORIRO避難はしご

国家検定合格品

折りたたみ式
自在フック　型式番号　は第19～7号
ナスカンフック　型式番号　は第19～8号

ワイヤーロープ式
自在フック　型式番号　は第27～2号(1~5号)・は第27～1号(6号)
ナスカンフック　型式番号　は第27～3号(1~6号)

緊急時に素早く避難できる

ORIRO 避難はしご

災害は予期せず不意にやってきます。
そんな時こそ落ち着いて行動して下さい。
悲劇は未然に防ぎましょう。

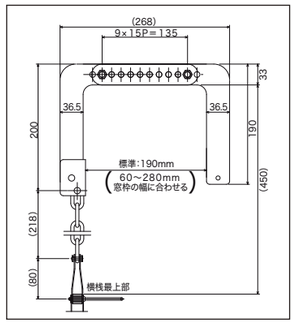
折りたたみ式



●自在フック　型式番号：は第19～7号



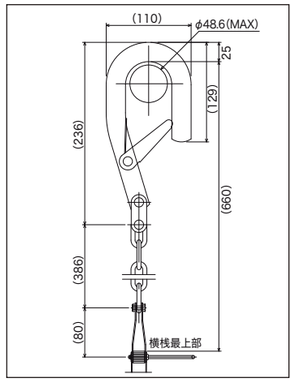
調整ボルトを外し、窓枠の幅に合わせ金具の幅を調整し、再度調整ボルトを締めておいてください。
窓枠の強度を充分に確認しておいてください。

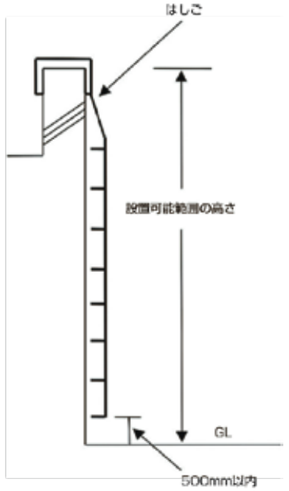


●ナスカンフック　型式番号：は第19～8号



設置する手すり等の外径寸法は
48.6φ以内で使用してください。
手すりの外径及び強度も充分に
確認しておいてください。





仕様：折りたたみ式

型式番号	品名	有効長(mm)	設置可能範囲の高さ※	重量(Kg)	格納箱寸法 横幅×奥行×高さ(mm)
●自在フック は第19～7号	4型	3630	4530まで	8.1	折りたたみ用格納箱(S) 458×270×447（樹脂） 442×222×403（ステンレス）
	5型	4620	5520まで	9.7	
	6型	5610	6510まで	11.3	折りたたみ用格納箱(M) 588×270×447（樹脂） 572×222×403（ステンレス）
	7型	6600	7500まで	12.8	
●ナスカンフック は第19～8号	4型	3630	4740まで	7.7	折りたたみ用格納箱(S) 458×270×447（樹脂） 442×222×403（ステンレス）
	5型	4620	5730まで	9.3	
	6型	5610	6720まで	10.8	折りたたみ用格納箱(M) 588×270×447（樹脂） 572×222×403（ステンレス）
	7型	6600	7710まで	12.4	

※　設置可能範囲の高さとは･･･はしご取付位置から降着面までの高さ(最下段横桟が降着面から500mm以内に収まる高さ)

※樹脂製格納箱は
室内専用になります。
(ポリプロピレン製)

【樹脂製】



【ステンレス製】



【はしご取付金具】



●自在フックの調整・確認



自在フックの調整ボルトを外して、
窓枠の幅に合わせてボルトを締め
調整しておいてください。
設置する際は窓枠の強度を充分に
確認してください。

●ナスカンフックの使用例



突子面を手前に置き、フックを
手すりに掛けます。



取手、突子等を持ち1回転して、
はしごを外に出します。



外径が太い場合は上記のように
使用してください。

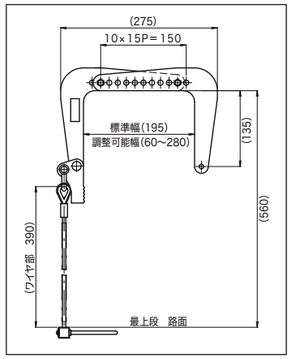
ワイヤーロープ式



●自在フック　型式番号：は第27～2号(1～5号)
は第27～1号(6号)



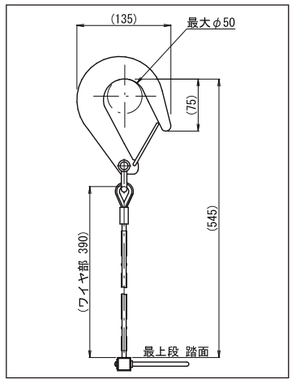
調整ボルトを外し、窓枠の幅に合わせ金具の幅を調整し、再度調整ボルトを締めておいてください。
窓枠の強度を充分に確認しておいてください。



●ナスカンフック　型式番号：は第27～3号(1～6号)

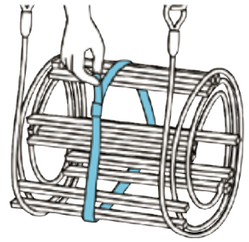


設置する手すり等の外径寸法は 50φ
以内で使用してください。
手すりの外径及び強度も充分に
確認しておいてください。



〈収納バンドを外す〉

**収納バンドの端を外側に向けて引くと止め金具が解除されます。
手を離すとはしごが展張します。**



仕様：ワイヤーロープ式

型式番号	品名	有効長(mm)	設置可能範囲の高さ※	重量(Kg)	格納箱寸法 横幅×奥行×高さ(mm)
●自在フック は第27～2号	1号	3773	4783まで	6.6	ワイヤーロープ用格納箱(S) 486×391×407（樹脂） 470×375×372（ステンレス）
	2号	4802	5812まで	7.9	
	3号	5831	6841まで	9.1	
	4号	6517	7527まで	10.0	
	5号	7546	8556まで	11.3	ワイヤーロープ用格納箱(M) 486×451×467（樹脂） 470×435×432（ステンレス）
は第27～1号	6号	8575	9585まで	13.0	
●ナスカンフック は第27～3号	1号	3773	4768まで	5.9	ワイヤーロープ用格納箱(S) 486×391×407（樹脂） 470×375×372（ステンレス）
	2号	4802	5797まで	7.2	
	3号	5831	6826まで	8.4	
	4号	6517	7512まで	9.3	
	5号	7546	8541まで	10.6	ワイヤーロープ用格納箱(M) 486×451×467（樹脂） 470×435×432（ステンレス）
	6号	8575	9570まで	11.8	

※　設置可能範囲の高さとは･･･はしご取付位置から降着面までの高さ(最下段横桟が降着面から500mm以内に収まる高さ)

※樹脂製格納箱は
室内専用になります。
(ポリプロピレン製)

【樹脂製】



【ステンレス製】



【はしご取付金具】



〈保管場所〉

設置する場所の近くで、よく見える所に常設してください。『避難はしご』表示板は、避難はしごの近くで、よく目立つ場所に貼ってください。また、雨水等のかからない湿気の少ない場所をお選びください。

〈設置場所〉

**地面または真下階面まで壁面がまっすぐな場所を選んでください。出窓など壁面から突き出た物のある場所は避けてください。
設置場所を決める場合、窓枠や手すり等の強度を確認し、上階の設置場所が真上に来ない位置に設置してください。
はしごの操作に必要な面積、避難に必要な空間を必ず確保できる場所に設置してください。**

◆ 避難器具の設置基準上、下地補強（建築施工）が必要になる場合があります。